



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日
東

上場会社名 ギークス株式会社 上場取引所
 コード番号 7060 URL https://geechs.com
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 曾根原稔人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 佐久間大輔 (TEL) 050-1741-6928
 四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	17,787	50.7	263	—	57	△85.1	49	△86.4	△103	—
2023年3月期第3四半期	11,802	11.3	—	—	386	△55.1	360	△58.2	159	△70.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 44百万円(△73.1%) 2023年3月期第3四半期 166百万円(△68.7%)

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額+株式報酬費用

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第3四半期	円 銭 △10.05	円 銭 —
2023年3月期第3四半期	15.17	15.03

(注) 2024年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失のため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第3四半期	百万円 8,854	百万円 4,662	% 47.7
2023年3月期	8,999	4,687	47.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 4,222百万円 2023年3月期 4,295百万円

(注) 第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値においては、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	24,400	52.5	300	—	50	△91.5	40	△93.0	△165	—
										△15.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	10,322,629株	2023年3月期	10,604,880株
2024年3月期3Q	一株	2023年3月期	301,451株
2024年3月期3Q	10,320,604株	2023年3月期3Q	10,525,503株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(企業結合等関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお、2023年1月16日(みなし取得日2023年1月1日)に行われたLaunch Group Holdings Pty Ltdとの企業結合において、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、第1四半期連結会計期間に確定したため、前連結会計年度との比較・分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いています。

当社グループはグランドビジョンに「21世紀で最も感動を与えた会社になる」を掲げ、ITフリーランスのデータベース、グローバルで活躍するITエンジニア育成など人材インフラを活かし、インターネットの普及によりめまぐるしく変化する人々の生活や企業の行動を積極的に捉え、変化対応力を強みに、提供サービスの創造・進化を通じて常に成長し続けることで、永続的な企業価値向上を目指しております。当社グループは子会社6社を含む全5事業で構成されており、各事業セグメントは「IT人材事業(国内)」、「IT人材事業(海外)」、「G2 Studios事業」、「Seed Tech事業」、「その他」の5つに分類されております。

なお、第1四半期連結会計期間より、セグメント区分を変更しており、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数字で比較分析しております。

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年12月31日)におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや雇用情勢の改善がみられるなど、国内景気は回復傾向がみられました。一方、世界的な金融引締めや高止まりするインフレの影響によって、景気の先行きについては不透明な状態が継続しております。

ITやAI技術を活用した取り組みやデジタルトランスフォーメーションの推進によって、IT人材や個人のITスキル強化のニーズは今後さらに高まっていくと認識しております。当社グループは引き続き、技術リソースのシェアリングやIT人材育成サービス等によって、日本のIT人材不足を解決する会社となるべく事業体制を構築してまいります。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,787,028千円(前年同期比50.7%増)、営業利益は57,743千円(前年同期比85.1%減)、経常利益は49,155千円(前年同期比86.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は103,770千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益159,747千円)となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

<IT人材事業(国内)>

IT人材事業(国内)におきましては、ITフリーランスの新規登録者数および新規取引企業数が共に伸長し、事業は堅調に推移いたしました。組織強化のための採用強化と社内教育体制の拡充による強固な体制作りに注力してまいりました。

インボイス制度の施行に伴い当社は「免税事業者等からの仕入れにかかる経過措置」を適用し、当社を利用する免税事業者のITフリーランスが施行前と同水準の報酬を得ることが出来るよう対応を行ってまいりました。その結果、当社においては報酬の一部が仕入税額控除不可となり売上原価が増加しております。しかし、制度施行前より当影響を見越したテイクレートの見直しを図ってございましたため、獲得利益にかかる影響は限定的となります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は10,427,367千円(前年同期比11.3%増)、セグメント利益は813,368千円(同2.1%増)となりました。

<IT人材事業(海外)>

IT人材事業(海外)におきましては、2023年1月16日(みなし取得日2023年1月1日)より連結子会社とした豪州でIT人材サービス事業を行うLaunch Group Holdings Pty Ltdの損益計算書が第1四半期連結会計期間より連結対象となり業績に織り込んでおります。当連結会計年度においては、包括的な人材管理ソリューションを提供するMSP(Managed Services Providers)事業の新規契約獲得に注力しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は5,455,940千円、セグメント損失は81,086千円となりました。

<G2 Studios事業>

G2 Studios事業におきましては、株式会社バンダイナムコオンラインが配信する「アイドリッシュセブン」や株式会社バンダイナムコエンターテインメントが配信する「僕のヒーローアカデミア ULTRA IMPACT」等の7本のタイトルの運営と、3本のタイトルの新規開発を行っております。当第3四半期連結会計期間においては、1本のタイトルの開発中止が生じたものの、新たに1本の新規タイトルを受注いたしました。一部タイトルの運用終了計画を見越して、営業活動を進めてまいります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は1,624,613千円（前年同期比25.1%減）、セグメント損失は249,109千円（前年同期はセグメント利益60,588千円）となりました。

<Seed Tech事業>

Seed Tech事業におきましては、日本とフィリピンに拠点を構え、拠点間の強固な連携でIT人材の育成を軸にした事業展開を行っております。SaaS型DX/IT人材育成サービス「ソダテク」の提供や、フィリピンセブ島へのIT留学事業、オフショア開発受託事業を行っております。当第3四半期連結会計期間において、IT職未経験の若者にIT人材としてのキャリアをスタートするための研修および実務機会を提供する「Seed Tech Camp」を開始するなどIT人材の育成に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は197,093千円（前年同期比60.7%増）、セグメント損失20,560千円（前期はセグメント損失31,495千円）となりました。

<その他>

その他の事業におきましては、ギークス㈱のx-Tech事業が属しており、ゴルフ等のスポーツ領域を中心としたデジタルマーケティング支援やD2C支援を行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は107,896千円（前年同期比31.9%減）、セグメント利益は8,948千円（同77.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産の残高は前連結会計年度末と比較して89,136千円減少し、6,320,179千円となりました。これは主に前払費用が118,891千円増加した一方で、現金及び預金が260,421千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産の残高は前連結会計年度末と比較して55,944千円減少し、2,534,119千円となりました。これは主にリース資産（純額）が38,560千円、投資有価証券が24,911千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債の残高は前連結会計年度末と比較して67,969千円増加し、2,444,914千円となりました。これは主に未払費用が75,071千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債の残高は前連結会計年度末と比較して187,802千円減少し、1,747,145千円となりました。これは主に長期借入金が129,006千円、リース債務（固定負債）が56,579千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は前連結会計年度末と比較して25,248千円減少し、4,662,238千円となりました。これは主に為替換算調整勘定が124,390千円増加した一方で、利益剰余金が527,988千円、自己株式が321,184千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年11月10日の「業績予想及び配当予想の修正、中期経営計画「G100」取り下げに関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,755,033	3,494,611
売掛金及び契約資産	2,475,031	2,532,572
仕掛品	4,139	1,705
貯蔵品	340	287
前渡金	11,274	14,658
前払費用	80,420	199,312
その他	97,429	91,899
貸倒引当金	△14,354	△14,867
流動資産合計	6,409,315	6,320,179
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,205	10,566
車両運搬具（純額）	805	752
工具、器具及び備品（純額）	9,695	9,471
リース資産（純額）	105,095	66,534
有形固定資産合計	126,800	87,324
無形固定資産		
のれん	944,794	954,256
顧客関連資産	1,182,894	1,194,748
その他	2,316	2,761
無形固定資産合計	2,130,006	2,151,766
投資その他の資産		
投資有価証券	80,425	55,513
敷金及び保証金	126,595	127,401
長期前払費用	2,212	895
繰延税金資産	30,591	29,840
その他	93,431	81,378
投資その他の資産合計	333,256	295,028
固定資産合計	2,590,063	2,534,119
資産合計	8,999,379	8,854,298

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,139,927	1,144,723
未払金	250,135	251,345
未払費用	223,910	298,981
未払法人税等	193,675	87,542
未払消費税等	227,814	210,266
預り金	68,901	102,866
契約負債	23,675	60,041
リース債務	54,009	88,034
一年以内返済長期借入金	172,008	172,008
その他	22,887	29,103
流動負債合計	2,376,945	2,444,914
固定負債		
リース債務	121,996	65,417
長期借入金	1,504,990	1,375,984
繰延税金負債	300,654	297,893
資産除去債務	3,949	4,232
その他	3,357	3,617
固定負債合計	1,934,947	1,747,145
負債合計	4,311,892	4,192,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,109,972	1,111,532
資本剰余金	1,059,915	1,061,475
利益剰余金	2,453,772	1,925,783
自己株式	△321,184	—
株主資本合計	4,302,476	4,098,792
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,348	12,782
為替換算調整勘定	△13,938	110,452
その他の包括利益累計額合計	△6,589	123,234
新株予約権	71,007	100,798
非支配株主持分	320,591	339,412
純資産合計	4,687,486	4,662,238
負債純資産合計	8,999,379	8,854,298

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	11,802,927	17,787,028
売上原価	9,652,212	14,667,905
売上総利益	2,150,714	3,119,123
販売費及び一般管理費	1,764,177	3,061,379
営業利益	386,537	57,743
営業外収益		
受取利息	17	2,141
受取賃貸料	—	5,210
投資有価証券売却益	—	999
業務受託収入	450	375
その他	379	697
営業外収益合計	846	9,423
営業外費用		
支払利息	60	13,978
為替差損	26,777	3,699
コミットメントフィー	279	—
その他	—	333
営業外費用合計	27,117	18,011
経常利益	360,266	49,155
特別損失		
投資有価証券評価損	—	32,742
特別損失合計	—	32,742
税金等調整前四半期純利益	360,266	16,412
法人税、住民税及び事業税	185,355	146,922
法人税等調整額	15,143	△22,126
法人税等合計	200,499	124,796
四半期純利益又は四半期純損失(△)	159,766	△108,383
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	19	△4,613
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	159,747	△103,770

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	159,766	△108,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,348	5,433
為替換算調整勘定	△521	147,817
その他の包括利益合計	6,827	153,250
四半期包括利益	166,593	44,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	166,574	26,046
非支配株主に係る四半期包括利益	19	18,820

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年4月25日開催の取締役会決議に基づき、2023年5月31日付で、自己株式301,451株の消却を実施しております。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ321,184千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

第1四半期連結会計期間に管理区分を見直したことにより、従来の「ゲーム事業」から「G2 Studios事業」へとセグメントの名称を変更し、ゴルフ等のスポーツ領域を中心としたデジタルマーケティング支援やD2C支援を行う事業について、従来の「x-Tech事業」から「その他」へ区分を変更しております。

また、Launch Group Holdings Pty Ltdを連結子会社化したことに伴い、報告セグメントを「IT人材事業（国内）」、「G2 Studios事業」、「Seed Tech事業」の3区分から、「IT人材事業（国内）」、「IT人材事業（海外）」、「G2 Studios事業」、「Seed Tech事業」の4区分へと変更し、記載順序を変更しております。これに伴い、前第3四半期連結累計期間の報告セグメントの名称及び記載順序を同様に変更しております。

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益計 算書 (注3)
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	9,363,164	—	2,168,662	112,643	11,644,470	158,457	11,802,927	—	11,802,927
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,063	—	—	10,022	16,085	—	16,085	△16,085	—
計	9,369,227	—	2,168,662	122,665	11,660,555	158,457	11,819,012	△16,085	11,802,927
セグメント利 益又は損失 (△)	796,962	—	60,588	△31,495	826,055	39,410	865,465	△478,928	386,537

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギークス(株)のx-Tech事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△478,928千円には各報告セグメントに配分していない全社費用△506,828千円及びセグメント間消去取引27,900千円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失の合計額と調整額の合計は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 主要な地域別の売上高に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	合計
	IT人材事業 (国内)	IT人材事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計		
売上高							
国内（日本）	9,363,164	—	2,168,662	112,546	11,644,373	158,457	11,802,830
その他	—	—	—	96	96	—	96
外部顧客への売上高	9,363,164	—	2,168,662	112,643	11,644,470	158,457	11,802,927

(注) 外部顧客への売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第3四半期連結結果計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益計 算書 (注3)
	IT人材事業 (国内)	IT人材事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	10,409,404	5,455,940	1,624,613	189,173	17,679,131	107,896	17,787,028	—	17,787,028
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	17,962	—	—	7,920	25,882	—	25,882	△25,882	—
計	10,427,367	5,455,940	1,624,613	197,093	17,705,014	107,896	17,812,911	△25,882	17,787,028
セグメント利 益又は損失 (△)	813,368	△81,086	△249,109	△20,560	462,612	8,948	471,561	△413,818	57,743

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギークス㈱のx-Tech事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△413,818千円には各報告セグメントに配分していない全社費用△451,618千円及びセグメント間消去取引37,800千円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失の合計額と調整額の合計は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 主要な地域別の売上高に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	合計
	IT人材事業 (国内)	IT人材事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計		
売上高							
国内（日本）	10,409,404	—	1,624,613	188,891	12,222,909	107,896	12,330,806
豪州	—	5,455,940	—	—	5,455,940	—	5,455,940
その他	—	—	—	282	282	—	282
外部顧客への売上高	10,409,404	5,455,940	1,624,613	189,173	17,679,131	107,896	17,787,028

(注) 外部顧客への売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(企業結合等関係)

2023年1月16日に行われた、Launch Group Holdings Pty Ltdとの企業結合について、前第4四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、第1四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、第3四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額は1,524,413千円から579,618千円減少し、944,794千円となっております。

また、前連結会計年度末における繰延税金資産は55,833千円減少し、顧客関連資産は1,182,894千円、繰延税金負債は299,034千円、非支配株主持分は248,407千円それぞれ増加しております。

なお、のれん及び顧客関連資産の償却期間はそれぞれ13年であります。